

# 全国トップ10の取り組みを学ぶ

## 広報公聴常任委員会 行政視察研修

広報公聴常任委員会では、7月18日と19日の二日間にわたり、議会広報に関する先進地への行政視察研修を実施しました。

### 宮城県利府町議会

利府町議会の発行する「りふ議会だより」は町村議会広報全国コンクール9年連続トップ10という輝かしい実績を持っています。

広報紙づくりにあたっては、中学生にも分かる言葉を使うという配慮はもちろん、文章や見出し、余白の割合を決めて余裕のある紙面を心がけています。

また、議会を傍聴しない住民に対しても同程度の情報を提供することを目指すという点は本町と同じであり、大いに共感することができました。

### 宮城県川崎町議会

川崎町議会の発行する「カワサキ議会情報便」は、昨年度の町村議会広報全国コンクールで優秀賞を受賞され、3年連続で全国トップ10に輝いています。

編集にあたっては、町民に親しまれ、かつ見やすい紙面づくりを基本に専門用語をなるべく避け、分かりやすい表現

方法を心がけています。

また、議会広報に関するアンケートとして、議員自らが町民のお宅を訪問し、聴き取りを行う取り組みも実施されています。その強い意気込みを委員一同圧倒されました。



▲ 議場での研修 (川崎町)

### 研修の成果を形に

今回の研修で得られた成果を十分に生かすため、従来からの慣例も含め今後の広報紙づくりに必要な方針などをきちんと明文化しました。さっそく今回の110号から紙面の刷新に取り組んでいます。

今後も、町民のみならずから「手に取ってもらい、開いてもらい、読んでもらえる」議会だよりを目指していきます。



▲ 文字が少なくスッキリとしたレイアウト(りふ議会だより)